



龍谷中学校・龍谷高等学校



佐賀清和中学校・佐賀清和高等学校



成瀬中学校・佐賀学園高等学校



弘学館中学校・高等学校



東明館中学校・東明館高等学校



早稲田佐賀中学校・早稲田佐賀高等学校



佐賀女子高等学校



北陵高等学校



敬徳高等学校

佐賀県私立中学高等学校協会

〒840-0054 佐賀市水ヶ江3丁目1-25 (龍谷中学・高等学校内)
TEL 0952-37-9181・FAX 0952-37-9191

シガクの最新情報はここから!

saga-shigaku.jp



佐賀県私立中学高等学校協会

サガ☆シガク

私学
高

自分の未来を
見つけに
いこう!

私学の
魅力を紹介!

SAGAハイスクールナビ!
SAGA HIGH SCHOOL NAVI

佐賀県には、私立の中学校が6校、全日制高校が9校、通信制高校が1校あり、約7,200人の生徒のみなさんが学んでいます。

これらの学校の中には、創立百年を超える高校が数多くあるなど、古くから佐賀県の学校教育を公立学校とともに担ってきました。

私立学校には公立学校とは違い学校創立者の教育的な思いを表す「建学精神」や「設立趣旨」というものがあります。

その建学精神や設立趣旨を守り、独自の教育理念のもとに特色ある教育活動を進め生徒ひとりひとりとことん寄り添い、日常のきめ細かな学習活動や進路指導をはじめ、部活動や生徒指導などを通じて「私学だからこそできる教育」に取り組んでいます。

この私立中学校・高等学校紹介ガイドブックでは佐賀県内の私立中学校、高等学校を先輩たちの学習風景や部活動での活躍の様子など写真を交えて紹介しています。

また、私立学校の生徒への授業料の就学支援制度なども紹介していますので、学校の雰囲気など感じ取っていただき、自分にあった学校選びに役立ててください。



佐賀県私立中学高等学校協会
会 長 篠 塚 周 城

目次



自分を高めへ
引き上げて
くれる



04 シガクの特徴

06 願書受付・入学試験情報

10 龍谷中学校・龍谷高等学校

12 佐賀清和中学校・佐賀清和高等学校

14 成穎中学校・佐賀学園高等学校

16 弘学館中学校・弘学館高等学校

18 東明館中学校・東明館高等学校

20 早稲田佐賀中学校・早稲田佐賀高等学校

22 佐賀女子高等学校

24 北陵高等学校

26 敬徳高等学校

28 私立高校保護者の負担軽減に
関するお知らせ

将来のため
みんなで
高いレベルを
目指していこう!



生徒ひとりひとりに、とことん寄り添う。

「私学だからこそできる教育」に

取り組んでいます。

ひとりにひとつずつ顔と名前があるように、

生徒の数だけ、好きなこと苦手なこと、将来の夢や目標があります。

前向きな意欲は、どんどん伸ばす。

悩みや課題があれば受け止めて、しっかりと支える。

私たち私学は、生徒ひとりひとりの未来を見つめながら、

どこまでも真摯に丁寧に、そして手厚く、あたたかく、

それぞれの夢の実現をサポートする教育に取り組んでいます。



シガクの特徴



01 「高い目標」を応援

医歯薬学部進学に特化したカリキュラムや特別進学コース・少数精鋭クラスなど、多くの私学が、高いレベルの進学を目指す生徒の意欲をさめ細かくサポートする教育体制を確立しています。

02 「多彩な学科構成」で資格取得を支援

自動車整備科、航空科、衛生看護科にエステティックコースや美容コース… 公立にない学科を持つ学校が目立つのも私学の特色です。多彩な学科構成は、国家資格や各種検定の取得にも直結。社会で活躍できる実力が身に付きます。

03 「中高一貫教育」でじっくり育てる

県内の半数以上の私学が、6年間の中高一貫教育を導入。教学面はもちろん、生活面、部活や海外留学などの課外活動、挨拶や礼儀といった人間教育に至るまで、生徒ひとりひとりの成長を大きな視野で見守り、じっくり、しっかり育てます。

04 「学びたい気持ち」に寄り添う

学力不足や不登校経験など、苦しんできた生徒を積極的に受け入れる学校も少なくありません。「マナトレ」で基礎学力を固めたり、教育相談室登校で無理なく適応力を引き出すなど、各校が独自の取り組みを推進。誰ひとり、見放さない。それも私学らしさです。

05 将来の選択肢を広げる「系列校」

大学・短大・専門学校の付属校や協定校が多いのも私学ならではのプラスアルファ。毎年たくさんの生徒が、推薦で系列の上級学校へ進学しています。

06 「生活面」のサポートも手厚い

私学には寮があり、他県や遠隔地から進学する生徒も生活面の心配をすることなく、勉強や部活に打ち込めます。またスクールバスの路線網が充実しているので、遠距離通学でも安心です。

私立中学校

令和3年度
生徒募集関係一覧

	佐賀清和		弘学館	龍 谷			東 明 館			成 穎		早稲田佐賀
	第1回	第2回		12月試験	前 期	後 期	推 薦	一般A日程	一般B日程	前 期	後 期	
募 集 定 員	60名(男・女)		135名(男・女)	60名(男・女)			20名程度 (男・女)	100名 (男・女)	若干名 (男・女)	55名 (男・女)	15名 (男・女)	120名 (男・女)
出 願 期 間	Web出願 11月30日(月) ～12月28日(月)	Web出願 1月12日(火) ～2月5日(金) 正午まで	Web出願 11月23日(月) ～12月14日(月)	Web出願 11月30日(月) ～12月11日(金)	Web出願 11月30日(月) ～12月28日(月)	Web出願 1月12日(火) ～2月5日(金)	Web出願 12月11日(金) ～12月14日(月)	Web出願 12月11日(金) ～12月14日(月)	Web出願 1月15日(金) ～1月18日(月)	12月14日(月) ～12月24日(木) 郵送は 12月23日(火)必着	1月25日(月) ～1月29日(金) 郵送は 1月28日(木)必着	【1月(A)・(B)】 11月30日(月) ～12月18日(金) 【2月】 1月12日(火) ～2月3日(水)
試 験 日	1月6日(水)	2月6日(土)	1月6日(水)	12月13日(日) 理数グローバル型	1月4日(月) 適性検査型 教科型(4教科) 1月5日(火) 教科型(2教科)	2月6日(土) 教科型(2教科)	12月26日(土)	1月5日(火)	1月24日(日)	1月5日(火)	1月30日(土)	【1月(A)】 1月11日(月・祝) 【1月(B)】 1月17日(日) 【2月】 2月5日(金) 県国生入試は1月入試と同じ
合 格 発 表	1月8日(金)	2月6日(土)	1月9日(土)	12月14日(月)	1月7日(木)	個別通知	12月28日(月)	1月7日(木)	1月26日(火)	1月7日(木)までに	2月1日(月)までに	【1月(A)】 1月15日(金) 【1月(B)】 1月20日(水) 【2月】 2月6日(土) 県国生入試は1月入試と同じ
入 学 手 続	1月8日(金) ～2月5日(金)	2月6日(土) ～2月7日(日) (午前9時30分まで)	1月9日(土) ～1月15日(金)	12月15日(火) ～2月1日(月)	1月8日(金) ～2月1日(月)	個別通知	1月8日(金) ～1月13日(水)	1月8日(金) ～1月13日(水)	2月1日(月) ～2月3日(水)	1月7日(木) ～1月16日(土)	2月2日(火) ～2月5日(金)	【1月(A)】 1月21日(木) 【1月(B)】 1月26日(火) 【2月】 2月9日(火)
電 話 番 号	(0952)37-5400		(0952)98-2161	(0952)24-2244			(0942)92-5775			(0952)31-5401		(0955)58-9000
												

※出願方法など詳細については各学校にお問い合わせください。

私立高等学校 令和3年度 生徒募集関係一覧

			龍 谷		佐賀清和		佐賀女子		佐賀学園		北 陵		敬 徳		弘学館		東明館		早稲田佐賀	
学 <																				

※出願方法など詳細については各学校にお問い合わせください。

学校法人 佐賀龍谷学園 龍谷中学校

〒840-0054 佐賀県佐賀市水ヶ江3丁目1番25号
TEL.0952-24-2244 FAX.0952-24-3828
<https://www.sagaryukoku.ed.jp/jhsc/>



21世紀の「本物の学力」と「豊かな心」をもつ人を育成できる中高一貫校

2020年4月より新たな理想を掲げ、中高一貫「理数グローバル」がスタートしました。6年間の学びを3ステージ制とし、「徹底した面倒見」「双方向的な授業」「ICT利活用」による、きめ細やかな学習指導を行い、「自立した学習者」を育みます。



本校は、明治11年、1878年に振風教校の名で佐賀市呉服元町に設立された学校です。142年を迎えた歴史と伝統のある学校です。浄土真宗の宗祖である親鸞聖人の「み教え」を建学の精神として

「知恩」「自律」「内省」「平和」に基づき「こころの教育」と5つのビジョンに加え人間力を養う能力を身に付ける教育をプラス1として行っています。(5プラス1の教育)

校訓は「合掌」「感謝」「自立」「明朗」、スローガンは「凛として 朗らかに 爽やかに」です。

近年、グローバル化、AIやICT化が進み産業構造や社会システムが大きく変化していく事が予想される中、生徒が高い「志」と理想をもって困難に立ち向かい克服していくための力である「生きる力」を育むことが大切だと考え、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」の三つの要素をバランスよく育むとともに、自己の持つ個性と能力を最大限に発揮し、国際的な視野に立ち、社会経済の発展に創意をもって対応し、文化の創造や産業の振興など社会や地域の発展に貢献できる、心身ともにたくましい人材の育成を伸ばしていきたいと考えています。生徒ひとり一人が花を咲かせ、それぞれの夢実現に向かって「チーム龍谷」を合言葉に、140余年の歴史と伝統に新たなレガシーを職員一同となって築き素晴らしい学校へと成長させていきたいと考えています。

龍谷中学校・高等学校
校長 吉松 幸宏

学科・コース紹介

●中高一貫コース

設備

- ◆電子黒板
- ◆iPad
- ◆講堂
- ◆文化体育館
- ◆学生食堂

部活動

— 運動部 —

- ◆バドミントン部
- ◆剣道部
- ◆テニス部
- ◆空手部
- ◆陸上部

— 文化部 —

- ◆ESS部
- ◆書道部
- ◆放送部
- ◆図書部
- ◆吹奏楽部
- ◆サイエンス部
- ◆美術部



県内で最も歴史のある私学よ！



学校法人 佐賀龍谷学園 龍谷高等学校

〒840-0054 佐賀県佐賀市水ヶ江3丁目1番25号
TEL.0952-24-2244 FAX.0952-24-3828
<https://www.sagaryukoku.ed.jp/hsc/>



豊かな人間力、確かな学力、未来への創造力。 三位一体の力を培う教育を進めています。

中高に共通する教育目標は、「10年後、20年後も輝く未来」の創造力を養うことです。日々の学習やスポーツ、課外活動や部活動を通して失敗も成功の糧とできる力を育み、自分自身の将来をしっかりと支える土台をつくります。



学科・コース紹介

●普通進学科

- ◆文理進学コース
- ◆総合コース
- ◆保育コース

●特別進学科

設備

- ◆講堂
- ◆男子寮
- ◆学生食堂
- ◆電子黒板
- ◆人工芝グラウンド(サッカー専用)
- ◆文化体育館
- ◆ピアノ室
- ◆プロジェクター
- ◆iPad
- ◆タブレット

部活動

— 運動部 —

- ◆サッカー部
- ◆バドミントン部
- ◆自転車部
- ◆水泳部
- ◆剣道部
- ◆テニス部
- ◆柔道部
- ◆空手部
- ◆野球部
- ◆弓道部
- ◆陸上部
- ◆バスケットボール部
- ◆ソフトテニス部
- ◆バレーボール部

— 文化部 —

- ◆吹奏楽部
- ◆ESS部
- ◆華道部
- ◆科学部
- ◆茶道部
- ◆書道部
- ◆美術部
- ◆写真部
- ◆図書部
- ◆JRC部
- ◆パソコン部
- ◆放送部

勉強に部活動、何事にも一生懸命取り組める環境だね！



学校法人 佐賀清和学園 佐賀清和中学校

〒849-0919 佐賀県佐賀市兵庫北2丁目14番1号
TEL.0952-37-5400 FAX.0952-37-5401
http://www.sagaseiwa.com



知・徳・体のバランスの取れた教育で、
10年後の社会を生き抜く力を育みます。

中高一貫の6年間で教育を考えます。高校入試にとらわれない「内部進学制度」を十分に活用し「少人数教育」や「習熟度別授業」を通し、高校で必要になる学力や大学入試を乗り越える力を養っていきます。



清和は今年創立109周年を迎えた歴史と伝統のある学校です。あらゆる教育活動に「人間性の涵養」という建学の精神を据えて、礼儀作法を重視した教育を実践しています。現在も多くの学科とコース

を持ち、多様な生徒たちが、快適な生活環境の中で、授業に部活動に学校行事にしっかり取り組み、充実した学校生活を送っています。生徒たちは清和中学校・高等学校で、礼儀をわきまえた知性と品格を備えた人物へと成長しています。

私は、生徒の可能性を信じ、生徒と正面から向き合い情熱を持って指導に当たる先生たち、すべての機会を勉強の場ととらえ常に前向きに取り組む明るく優しい生徒たち、そして、その先生と生徒たちがつくりあげている本校の雰囲気、校風がとても好きです。

佐賀清和中学校・高等学校
校長 土井 研一



学科・コース紹介

- 中高一貫科 (学力奨学生制度有)

設 備

- ◆スクールバス
- ◆女子寮

部活動

— 運動部 —

- ◆陸上部
- ◆ハンドボール部(男・女)
- ◆新体操部
- ◆サッカー部
- ◆弓道部
- ◆剣道部

— 文化部 —

- ◆放送部
- ◆理科部
- ◆英語部
- ◆茶道部
- ◆吹奏楽部
- ◆美術部
- ◆書道部

社会へ出るための「教養」を大切にしている学校なんだって！



学校法人 佐賀清和学園 佐賀清和高等学校

〒849-0919 佐賀県佐賀市兵庫北2丁目14番1号
TEL.0952-37-5400 FAX.0952-37-5401
http://www.sagaseiwa.com



知・徳・体のバランスの取れた教育で、
10年後の社会を生き抜く力を育みます。

中高一貫科に加え4学科6コースを設置し、広範な人にマッチする多様な教育を準備しています。「教養」の授業を柱とする言葉遣いと礼儀作法の教育で、いつでもどこでもだれとでも協働できるコミュニケーション力を身に付けます。



学科・コース紹介

- 特別進学科
 - ◆S特進コース
 - ◆A特進コース
- 探究文理科
 - ◆探究Ⅰコース
 - ◆探究Ⅱコース
- 普通科
 - ◆文化教養コース
 - ◆福祉コース
- 情報ビジネス科

※全学科に学力奨学生制度有
※2021年から全学科男女共学

設 備

- ◆スクールバス
- ◆女子寮
- ◆学食

部活動

— 運動部 —

- ◆バスケットボール部(女子)
- ◆バレーボール部(女子)
- ◆ソフトテニス部(女子)
- ◆陸上部(男・女)
- ◆ハンドボール部(男・女)
- ◆新体操部(女子)
- ◆卓球部(女子)
- ◆弓道部(男・女)
- ◆剣道部(男・女)
- ◆サッカー部(男子)

— 文化部 —

- ◆放送部
- ◆美術部
- ◆吹奏楽部
- ◆簿記部
- ◆洋裁部
- ◆書道部
- ◆文芸部
- ◆理科部
- ◆パソコン部
- ◆演劇部
- ◆インターアクト部
- ◆茶道部
- ◆食物部

新しくキレイな校舎だね！



※高等学校の制服です
※女子はパンツスタイルも選べます

学校法人 佐賀学園 成 穎 中 学 校

〒840-0801 佐賀県佐賀市駅前中央二丁目9番10号
TEL.0952-31-5401 FAX.0952-33-0151
http://www.seiei-jh.ed.jp/



大きな志、深い知性、優れた品性、豊かな個性。
未来に輝く生徒を育てます。

- ①中高一貫でありながら、他の高等学校への進学が可能なオープン制。
- ②私学の特性を生かしたカリキュラムと少人数教育。
- ③豊かな人間性と知性を育むための、英語学研修をはじめとする様々な学校行事。



佐賀学園高校は本年度、創立63年目、成穎中学校は24年目を迎える伝統ある学校です。また、JR佐賀駅から歩いて4分、まさに佐賀の街の中心に位置する学校です。

中高ともに少人数クラス編成、高校は特別進学科の成穎高等部、普通科、情報処理科、商業科の4つの科を有しています。成穎中学校と佐賀学園高校は中高一貫教育を行っています。中学から高校への進学の際は他の高校も受験可能であるオープン性です。平成28年度に校舎をリニューアルし、施設・設備も充実しています。伸び伸びと学べる教育環境の中で、生徒一人ひとり、これからの変化の激しい社会を生きる力・資質を身につけて欲しいと思っています。学校とは、生徒たちが、弾むような澁刺とした気持ちで、勉学、部活動、資格取得などに打ち込み、教師は生徒一人ひとりの能力や個性を引き出し、支援していくところです。その意味で、佐賀学園は、まさに「夢溢れる空間、夢育まれる学校」です。

成穎中学校・佐賀学園高等学校
校長 福地 昌平



学科・コース紹介

●義務教育

部活動

— 運動部 —

- ◆卓球部
- ◆球技部
- ◆硬式テニス部
- ◆ダンス部

— 文化部 —

- ◆書道部
- ◆放送部
- ◆合唱部
- ◆ESS部
- ◆サイエンス部
- ◆パソコン部

— 社会体育・文化芸術 —

- ◆硬式野球
- ◆陸上
- ◆なぎなた
- ◆水泳
- ◆サッカー
- ◆バレエ
- ◆バイオリン
- ◆ピアノ

など

JR佐賀駅にも
近いから
便利だね！

学校法人 佐賀学園 佐賀学園高等学校

〒840-0801 佐賀県佐賀市駅前中央二丁目9番10号
TEL.0952-30-4281 FAX.0952-33-1540
http://www.sagagakuen.ed.jp/



無限の可能性を求めて
翔いていく若人を育てます。

～勉学に部活動に全力投球～

生徒自身がやりたいこと、自分が好きな分野に打ち込める環境を整え、先生たちは、生徒が個性や才能を伸ばせるよう応援していきます。

～心をつなぎ未来を創る～

人との関わりを大切に、思いやりの心を忘れないこと。それが、社会で生きる力につながり、自分の未来を創ることにもなるのです。



学科・コース紹介

●商業系

- ◆情報処理科
- ◆商業科

●普通系

- ◆普通科
- ◆成穎高等部

設備

- ◆明るい教室 大きな黒板
- ◆IT教室 PC40台×4教室
- ◆バリアフリー 居心地の良さ
- ◆野球専用多目的グラウンド

部活動

— 運動部 —

- ◆野球部
- ◆バスケットボール部(男女)
- ◆水泳部(男女)
- ◆テニス部(男女)
- ◆ライフル射撃部
- ◆サッカー部(男女)
- ◆バレーボール部(男女)
- ◆卓球部
- ◆柔道部(男女)
- ◆剣道部(男女)
- ◆陸上部

— 文化部 —

- ◆吹奏楽部
- ◆ESS部
- ◆家庭部
- ◆ダンス部
- ◆JRC部
- ◆ゲームクリエイター部
- ◆書道部
- ◆放送部
- ◆写真部
- ◆美術部

— 商業部 —

- ◆簿記部
- ◆珠算・電卓部
- ◆情報処理部
- ◆クリエイター・OA部
- ◆パソコン部



文武両道で、
部活動も
充実しているよ！

※高等学校の制服です
※女子はパンツスタイルも選べます

学校法人 松尾学園
弘学館中学校・高等学校

〒849-0906 佐賀県佐賀市金立町金立1544-1
TEL.0952-98-2161 FAX.0952-98-3225
<http://www.kogakukan.ac.jp/>



高い目標を掲げる生徒に寄り添い、
夢の実現を支援します。

高校受験に中断されることのない6年一貫教育のゆとりを活かし、将来に向けて学業に専念する事ができます。

また、学級担任と教科担当者の持ち上がり方式をとり、教師と生徒の責任共同体として、血の通った教育を行います。

弘学館は“全寮制”を導入しており、中学・高校入学時の1年間は原則として寮生活を送ることになっています。

2年目以降もほとんどの生徒が寮生活を継続し、全国から集まった仲間と寝食を共にし、助け合い励ましあい切磋琢磨しながら、社会性や協調性、自立心を養っていきます。



松尾学園弘学館中学校・高等学校は、1987年(昭和62年)4月に「中高一貫・英才教育・全寮制」を教育の柱として開校しこの春創立33周年を迎えました。これまで31

回の卒業生、計5,491名を送り出し、そのうち東京大学345名、国公立医学部医学科604名をはじめ、多くが難関大学、学部への進学を果たしております。

本校は、開校以来33年、東京大学はじめ難関大学、各部にチャレンジすることで、人を育てて参りました。これからも学園の教育理念「いつも考えています、こどもの今と将来」の下、「難関大学進学」「人格形成」「健康育成」「環境づくり」の4つの目標に向かっての新たな改革に積極的に取り組み、「人を育て」「人を残していく」学校でありたいと考えています。

弘学館中学校・高等学校
校長 榎崎 浩史

寮生活も
楽しいよ！

中高一貫教育で
難関大学突破を
目指そう！

学科・コース紹介

●普通科

設備

- ◆スクールバス
- ◆学寮
 - ・アカデミアハウス(中学男子棟・中学女子棟)
 - ・陽光学舎(高校男子寮)
 - ・ドリーミー・パル(女子寮)
- ◆タブレット導入(VODによる寮学習)

部活動

— 運動部 —

- ◆バスケットボール部
- ◆サッカー部
- ◆卓球部
- ◆剣道部
- ◆バレーボール部
- ◆テニス部
- ◆陸上部

— 文化部 —

- ◆英語部
- ◆科学部
- ◆文芸部
- ◆吹奏楽部
- ◆新聞部
- ◆生物部
- ◆弁論部
- ◆美術部
- ◆社会部
- ◆棋道部
- ◆数学研究会



東明館中学校

学校法人 東明館学園

〒841-0204 佐賀県基山町宮浦683番地
TEL.0942-92-5775 FAX.0942-92-5769
http://www.tomeikan.ed.jp



時代に即応した「新しい教育」を、
中高一貫で実践しています。

中学時代はこれからの未来や希望進路の実現に向けての準備期間であり、東明館中学校では「学び方を学ぶ」大切な時期として位置づけています。この期間では、「学び方を学ぶ」「過ごし方を学ぶ」「生き方を学ぶ」を3つの柱に置いて多面的な学びの成長ができるよう教育を進めます。特に、国際共生プログラムは、2018年度から開始し、1年次は、「地域（基山町・佐賀県）から学ぶ。」2年次は、「日本から学ぶ。」3年次は、「アジアから学ぶ。」としており、歴史・共生・平和・科学など幅広いテーマを意識した研修などの体験型学習を行っています。



東明館中学校・高等学校は、佐賀県の東部、基山町にあり、開校33年目を迎える進学校です。伝統である医歯薬系進学に加え、グローバル化に対応する教育を推進しています。高校生が1年間カナダ

に留学し、3年間で卒業するグローバル・スタディコースも2018年度よりスタートしています。また、2020年の大学入学共通テストへの英語授業での対応や、多面的な評価に向けてのポートフォリオ、新学習指導要領での生徒主体の学びへの転換のための九州大学との共同研究「ICTを活用したアクティブ・ラーニング」も開始しました。2020年4月からは、新たに高等学校に「探究コース」を設置しました。PBLを中心とした、これからの時代に必要な力をつける教育を展開します。

東明館中学校・高等学校
校長 黒木 忠好



学科・コース紹介

- 普通科
- ◆特進クラス
- ◆進学クラス

設備

- ◆スクールバス（基山便・小郡便）
- ◆男子寮
- ◆女子寮
- ◆食堂

部活動

— 運動部 —

- ◆バスケットボール部
- ◆硬式テニス部
- ◆ハンドボール部
- ◆サッカー部
- ◆陸上部
- ◆剣道部
- ◆バレーボール部
- ◆ワンダーフォーゲル部
- ◆卓球同好会

— 文化部 —

- ◆茶道部
- ◆音楽部
- ◆弁論同好会
- ◆華道部
- ◆囲碁将棋部
- ◆英会話部
- ◆演劇部
- ◆放送部
- ◆美術部
- ◆科学部
- ◆ハンドメイド部
- ◆サイエンス部（科学・パイオ）

医歯薬系大学への進学者が多いのね！

グローバルな人材育成にも力を入れているよ！

東明館高等学校

学校法人 東明館学園

〒841-0204 佐賀県基山町宮浦683番地
TEL.0942-92-5775 FAX.0942-92-5769
http://www.tomeikan.ed.jp



時代に即応した「新しい教育」を、
中高一貫で実践しています。

医歯薬系大学への進学実績の伝統があり、現在でも多くの生徒が医歯薬系大学への進学を希望し、その夢を実現しています。また、理系進学者の割合が高く、理数系教育の一環としてT-STEAM教育を展開しています。このプログラムではアクティブラーニングを実践しながら、能動的・主体的・協働的に科学、技術、工学、数学、医学薬学を学んでいきます。さらに、立命館宇治高等学校のWWL連携校となり、よりグローバルな活動を展開していきます。ツールとしての英語だけでなく、真の地球市民を育てます。

2018年4月にスタートしたグローバルスタディコースは、“Learn English in English” “Deepen your thought absorbing knowledge” をモットーに英語の4技能を習得し、1年間のカナダ留学をして3年間で卒業できます。現在、6名の2期生がカナダで過ごしています。また、難関大学文系学部志望にも対応できるように「特別理数クラス」を改め、「特進文理クラス」を作りました。



学科・コース紹介

- 普通科
- ◆特進文理クラス
- ◆文理クラス
- ◆グローバルスタディコース
- ◆探究コース

設備

- ◆スクールバス（基山便・小郡便）
- ◆男子寮
- ◆女子寮
- ◆食堂

部活動

— 運動部 —

- ◆バスケットボール部
- ◆陸上部
- ◆サッカー部
- ◆ハンドボール部
- ◆硬式テニス部
- ◆卓球同好会
- ◆ワンダーフォーゲル部
- ◆剣道部
- ◆硬式野球部
- ◆バレーボール部

— 文化部 —

- ◆茶道部
- ◆英会話部
- ◆放送部
- ◆音楽部
- ◆囲碁将棋部
- ◆美術部
- ◆ハンドメイド部
- ◆弁論同好会
- ◆華道部
- ◆サイエンス部（科学・パイオ）
- ◆科学部
- ◆演劇部



※高等学校の制服です
※女子はパンツスタイルも選べます



学校法人 大隈記念早稲田佐賀学園
早稲田佐賀中学校

〒847-0016 佐賀県唐津市東城内7-1
TEL.0955-58-9000 FAX.0955-65-8690
<https://www.wasedasaga.jp>



知力と人間力を兼ね備えた
グローバルリーダーを育成します。

中学校では、学力向上のための土台として、健全な中学校生活の確立を目指します。また、知識や思考力・判断力につながる基礎的な学力を徹底的に重視した教育を行い、その上に一人ひとりの個性を伸ばします。



2010年4月、早稲田大学の7番目の附属・系属校として、九州北部の佐賀県唐津の地に早稲田佐賀中学校・高等学校は開校しました。「九州のWASEDA」として、早稲田大学建学の精神を踏まえた

三本の柱「学問の独立」「進取の精神」「地球市民の育成」を理想とする教育活動を展開し、国際化を意識した九州を代表する進学校を目指しています。

進路については、難関国公立大や医歯薬系大学・学部への進学を万全の態勢でサポートする一方、本校の特長の一つとして、定員の半分の早稲田大学系属校推薦枠を利用した進学も可能です。また、国際化の意識を高めるため、海外での語学研修や修学旅行、短期留学なども積極的に推進。全生徒の6割以上が生活をする附設寮「八太郎館」では全国29の都府県や(帰国生として)世界10か国以上から集う生徒たちが日々切磋琢磨して人間力を培っています。

早稲田佐賀中学校・高等学校
校長 吉江 修



学科・コース紹介

●普通科

設 備

◆八太郎館(男女寮)

部活動

— 運動部 —

- ◆軟式野球部
- ◆サッカー部
- ◆剣道部
- ◆競走部
- ◆弓道部
- ◆男子バスケットボール部
- ◆応援部(チアリーディング)

— 文化部 —

- ◆吹奏楽部
- ◆美術部
- ◆書道部
- ◆総合文化部A(写真・放送)
- ◆総合文化部B(サイエンス・茶華道)

海とお城の
見える学校ね!



学校法人 大隈記念早稲田佐賀学園
早稲田佐賀高等学校

〒847-0016 佐賀県唐津市東城内7-1
TEL.0955-58-9000 FAX.0955-65-8690
<https://www.wasedasaga.jp>



知力と人間力を兼ね備えた
グローバルリーダーを育成します。

高等学校では基礎力を応用力、実践力へと発展させ、思考力や判断力を育成し、最適かつ高いレベルの大学で学ぶための力を付けます。特に英語教育に力を入れており、国際社会に貢献できるグローバルな視野を身につけた、豊かな個性と想像力を併せ持つ、人間力のある青年の育成を目指します。



学科・コース紹介

●普通科

設 備

◆八太郎館(男女寮)

部活動

— 運動部 —

- ◆野球部
- ◆サッカー部
- ◆剣道部
- ◆競走部
- ◆弓道部
- ◆テニス部(硬式)
- ◆バスケットボール部
- ◆応援部(チアリーディング)

— 文化部 —

- ◆吹奏楽部
- ◆美術部
- ◆書道部
- ◆総合文化部A(写真・放送)
- ◆総合文化部B(演劇・ESS・サイエンス・茶華道)

難関国公立大や
早稲田大学へ
進学しているよ。





学校法人 旭学園 佐賀女子短期大学付属
佐賀女子高等学校

〒840-0027 佐賀県佐賀市本庄町大字本庄1263番地
TEL.0952-24-5341 FAX.0952-26-9115
<http://www.asahigakuen.ac.jp/sagajoshikou/>



佐女子で美女子！

気品と実践力をあわせ持つ

「美しい女性」を育てています。

明治30年に創設されて以来、今日まで123年の長きにわたって、キャリア教育のパイオニア(先駆者)として、また、県下唯一の女子高校として伝統を築き、これまで3万人にのぼる卒業生を地域社会に送り出してきました。

本校では、『旭学園の女性像』に掲げる「美しいものにすなおに感動し、何人からも何ものからも何かを学び取ることのできるすなおな心」を持った女性の育成を教育方針に、血の通った面顔のいい教育をモットーとしています。



本校の学校教育目標は、

- 1.美しい女性を育成する
- 2.生徒一人ひとりの夢(目標)実現を支援する。

～夢を持ち、夢を追う生徒、根のわかる根になれる生徒、感動できる生徒の育成～ です。

その目標実現のために、

- 全教職員が「チーム佐賀女子」として、学校運営に参画し、融和と協力のもとに「全員教育」を実践します。
- 生徒一人ひとりを尊重した指導・支援を行い、『佐女子で美女子』のキャッチフレーズのもと、生徒は「佐女子で美女子に!!」職員・保護者は「佐女子で美女子を!!」を合言葉に、生徒と共に教員一丸となって美女子育成に努めます。
- 家庭・地域・こども園・短大との連携を深め、相互理解と信頼による開かれた学校づくりを推進します。

佐賀女子高等学校
校長 吉木 知也



佐女子で
美女子に!
なりたい自分を
目指せるコースが
いっぱい!



学科・コース紹介

- 食物科
- トータルビューティ科
 - ◆エステティックコース
 - ◆美容コース
- 普通科
 - ◆ファッションコース
 - ◆ビジネスコース
 - ◆進学コース
 - ◆音楽コース
 - ◆美術コース
 - ◆保育コース
 - ◆福祉コース
- 衛生看護科
 - ◆5年一貫教育
(高校3年+専攻科2年)

設備

- ◆SB(送迎バス)
- ◆寮
- ◆専門の実習設備



部活動

— 運動部 —

- ◆新体操部
- ◆ソフトボール部
- ◆バレーボール部
- ◆バスケットボール部
- ◆剣道部
- ◆テニス部
- ◆弓道部
- ◆バドミントン部
- ◆ハンドボール部
- ◆サッカー部
- ◆卓球部
- ◆陸上部
- ◆空手道部
- ◆ダンス同好会

— 文化部 —

- ◆合唱部
- ◆美術部
- ◆写真部
- ◆手芸部
- ◆図書部
- ◆調理部
- ◆放送部
- ◆演劇部
- ◆書道部
- ◆インターアクト部
- ◆プラスバンド部
- ◆ハンドベル部
- ◆商業部
- ◆茶道部
- ◆ビューティ同好会
- ◆英語同好会
- ◆保育同好会
- ◆韓国文化同好会



※高等学校の制服です
※パンツスタイルも選べます

学校法人 江楠学園
北陵高等学校

〒849-0921 佐賀県佐賀市高木瀬西3丁目7番1号
TEL.0952-30-8676 FAX.0952-33-5524
<https://www.hokuryo.ac.jp>



資格取得に強い専門高校として
ひとりひとりを企業や地域にとって
「なくてはならぬ人」に育てます。

本校園設立者、江口九郎次の建学の精神である『何処
の場にあってもなくてはならぬ人となれ』のもとに、健
康な身体と豊かな心を身につけ、社会の変化に主体的に
対応できる思考力、判断力、実行力をもった生徒の育成
を目指します。



北陵高等学校は、佐賀県内で唯一
の工業系と福祉系を学ぶことので
きる専門高校です。昭和37年の創立
以来半世紀以上の長い歴史の中
で、多くの有能な人材を社会に輩出
してまいりました。本校は創設者の江
口九郎次先生の遺訓である「何処
の場にあってもなくてはならぬ人となれ」を校訓とし、3年間の高校生活の中で多種多様な資格を取得し、社会のニーズに応えるべく人材の育成に努めています。

昨年度は31種の資格にチャレンジし、延べ1,298名の生徒が合格しました。この中には、3級自動車整備士、電気工事士1種、測量士補、介護福祉士等の資格も含まれています。ジュニアマイスター顕彰では36名が受賞し、ゴールドが6名、その内の3名が特別表彰をいただくことができました。

大学への進学希望者も年々増加しており、将来の目標をしっかりと見定め、その進路実現に向けて取り組んでくれています。

部活動においても、卓球は県内の強豪校として毎年全国大会や九州大会への出場を続け、柔道部やサッカー部、そして陸上部は駅伝で県内の上位を狙う実力を身につけています。また、昨年度末の多目的グラウンドの完成により、更なる部活動全体の活性化を図ります。そして野球部も念願の甲子園出場を果たすべく、日々の練習にも取り組んでくれています。

日々の学校生活を通して学力の向上を図り、感謝の心を育みながら人間性を高め、社会に貢献できる人材の育成を目指して、教職員一同、日々自己研鑽に努めてまいりますので、今後ともご支援いただきますようお願いいたします。

北陵高等学校
校長 手塚 秀司



進路決定率は
ほぼ100%!
専門技術を
身につけるなら
ここよ!

学科・コース紹介

- 電子科
- 電気科
- 建築科
- 土木科
- 自動車科
 - ◆整備士コース
 - ◆機械技能士コース
- 航空科
- 生活文化科
 - ◆介護福祉士コース
 - ◆クリエイティブコース

設備

- ◆スクールバス(6台)
- ◆男子寮
- ◆各科実習室及び実習機材
- ◆多目的グラウンド



部活動

— 運動部 —

- ◆野球部
- ◆卓球部
- ◆バスケットボール部
- ◆陸上部
- ◆剣道部
- ◆サッカー部
- ◆バレーボール部
- ◆テニス部
- ◆柔道部

— 文化部 —

- ◆バレー部
- ◆エコノカー部
- ◆溶接部
- ◆ボランティア部
- ◆パソコン部
- ◆アイディア部
- ◆芸術同好会
- ◆和太鼓同好会
- ◆電気技術同好会
- ◆建築同好会



工業系と福祉系
両方あるよ!



※高等学校の制服です

※女子はパンツスタイルも選べます

学校法人 伊万里学園 敬徳高等学校

〒848-0027 佐賀県伊万里市立花町86番地
TEL.0955-22-6191 FAX.0955-22-6195
<https://keitoku.ed.jp/>



資格取得支援や「こころの教育」を通じて、
やさしく朗らかな職業人を育てます。

浄土真宗本願寺派の宗門校で、龍谷総合学園の一校です。

校訓は「和顔愛語」。思いやりを持って人に接することをモットーに、「倫理指数日本一」を目指して、感謝の心を持った生徒の育成に力を入れています。



敬徳高等学校は、浄土真宗西本願寺派の宗門校として昭和39年に創立され、56年目を迎えました。「和顔愛語」を校訓に、「倫理指数日本一」と「自立する18歳」の育成をスローガンに、文武修練に励んでいる学校です。学科は自動車整備科と普通科があり、普通科には生活福祉、キャリア、総合進学コースを用意し、工業系や福祉とIT関係、大学進学など、個々の目標や希望に応じた学習内容と社会のニーズに応える学びを保障しています。また、平成29年度より通信制を開校し、社会人を含め60名近く学んでいます。

「就職の敬徳、進学、部活の敬徳」の三本柱をキャッチフレーズに全てに100%を達成している学校です。敬徳高校はあなたの夢を実現します。

敬徳高等学校
校長 立石 琢磨



工業系から
進学系までカバーする
幅広い学びが
選べるのよ！



学科・コース紹介

- 進学系
 - ◆普通科総合進学コース
 - 商業・ビジネス系
 - ◆普通科キャリアコース
 - 福祉・介護系
 - ◆普通科生活福祉コース
 - 自動車機械工学系
 - ◆自動車整備科
- ※通信制課程 有

設備

- ◆スクールバス
- ◆男子寮
- ◆女子寮



部活動

— 運動部 —

- ◆剣道部
- ◆野球部
- ◆テニス部
- ◆バスケットボール部
- ◆卓球部
- ◆陸上競技部
- ◆サッカー部

— 文化部 —

- ◆エコノパワー部
- ◆美術部
- ◆文芸部
- ◆パソコン同好会
- ◆茶道同好会

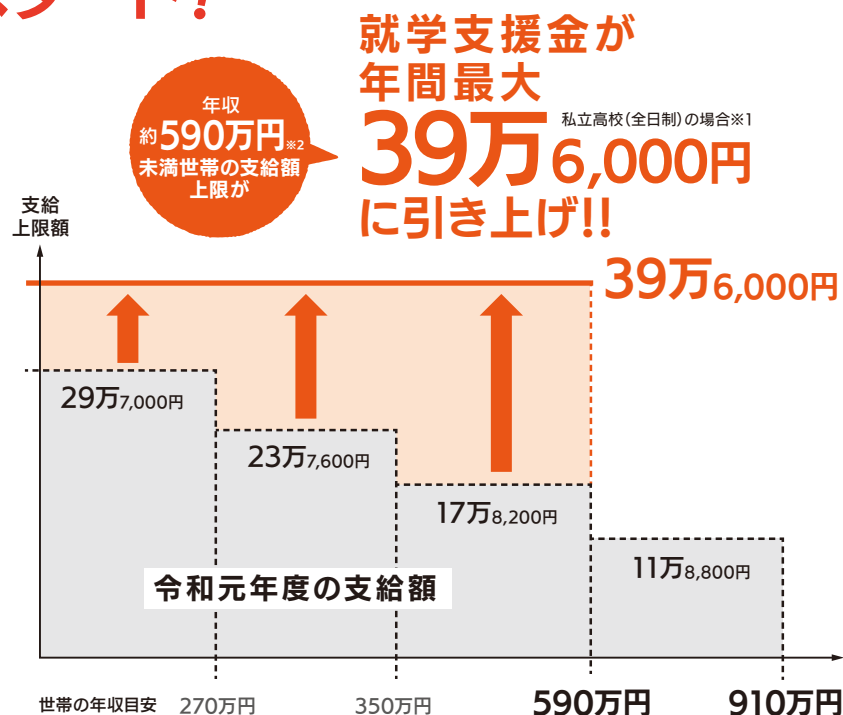


就職、進学、
部活も
バッチリ！



私立高校保護者の負担軽減に関するお知らせ

令和2年4月から 私立高校授業料実質無償化が スタート!



※1 私立高校(通信制)は29万7,000円、国公立の高等専門学校(1～3年)は23万4,600円が支給上限額。

※2 両親・高校生・中学生の4人家族で、両親の一方が働いている場合の目安。



今年の4月から
高校就学支援金の
額が年間最大
396,000円に引き
上げられて、授業料
が実質無償化に
なったのよ!

ええ!!それは
ビッグニュース
じゃないか!

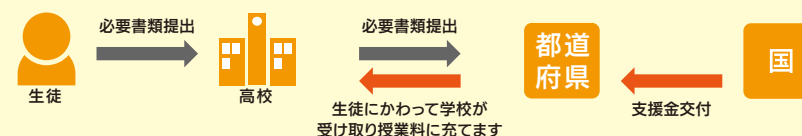


高等学校等就学支援金

高校や専修学校高等課程等に通う生徒に対し、授業料を支援する制度です。家庭の所得によって支援額が異なり、年収約590万円未満世帯の授業料は実質無償となります。590万円以上910万円未満の世帯は、公立高校の授業料と同額が支給されます。申込は各学校で行ないます。

就学支援金の支給方法

就学支援金は、学校設置者(学校法人)が生徒本人に代わって受け取り、授業料に充てます。生徒や保護者が直接受け取るものではありません。私立高校の場合、授業料と就学支援金との差額はご負担いただく必要があります。(詳細については学校へお問い合わせください)



受給資格

次のいずれの要件も満たす必要があります。

在学要件	下記の学校に在学している方が対象です。 ●高等学校(全日制、定時制、通信制) ●中等教育学校の後期課程 等	※ただし、高校等を既に卒業した生徒、3年(定時制・通信制は4年)を超えて在学している生徒は対象となりません。
在住要件	日本国内に住所を有する方が対象です。	
所得要件	以下の方が対象です。 保護者等の市町村民税の課税標準額×6% - 市町村民税の調整控除の額 で計算される算定基準額が30万4,200円未満	※政令指定都市の場合は、「調整控除の額」に3/4を乗じて計算する。 ※一定の基準を超える収入がある世帯の生徒は対象となりません。 ※保護者等：親権者(両親がいる場合は2名の合算額)、親権者がいない場合は扶養義務のある未成年後見人、保護者がいない場合は主たる生計維持者または生徒本人。

支援の対象となる方の判定基準と支給額

判定基準	支給額
上記による算出額 < 15万4,500円未満 (年収目安590万円未満)	最大39万6,000円 私立高校授業料相当
上記による算出額 < 30万4,200円未満 (年収目安910万円未満)	最大11万8,800円 基準額

高校生等奨学給付金

高校や専修学校高等課程等に通う生徒の保護者等に対し、授業料以外の教育費負担を軽減する制度です。生活保護世帯及び住民税非課税世帯（年収約270万円未満）が対象で、学校種や兄弟姉妹の数などによって給付金額が異なります。私立高校では、年額38,100円～138,000円が給付されます。申込は高校入学後に、学校で行います。

対象者の要件	給付額(年額)	
	全日制	通信制
生活保護世帯	52,600円	52,600円
保護者等の道府県民税所得割額と市町村民税所得割額の合計が非課税の世帯	103,500円又は138,000円	38,100円

入学金等補助制度

佐賀県独自制度 令和2年度から対象世帯の拡充

佐賀県内の私立高校や専修学校高等課程に入学する生徒に対し、入学金および入学申込金を一部助成する制度があります。申込は高校入学後に、学校で行います。

減免対象者の要件	減免額
● 当該年度の新入生であること。 ただし、転入学者も含む。 ● 7月1日現在在学していて、年収約590万円未満の世帯。	保護者負担額の1/4(27,000円限度) ※既に納入した入学金等を返納する目的の奨学金を学校から受ける場合は、その奨学金を除いた額が保護者負担額となる。

佐賀県育英資金

- 〈対 象〉 高等学校、中等教育学校後期課程、特別支援学校高等部、専修学校高等課程
- 〈条 件〉 保護者が佐賀県内に居住し、生徒本人に勉学意欲があり、将来有為な社会人となる見込があること。
学費負担が著しく困難な家庭(学力基準なし)
学費負担が困難な家庭(学力基準あり)
- 〈手続き〉 中学3年生の9月または高校1～3年生の各4月に、在学する学校に出願書類を提出します。

〈毎月の貸与額〉(上限額)		
区 分	貸与額	備 考
基 礎 額	18,000円	全学生対象
私立学校加算額	12,000円	私立学校に在籍する生徒対象 ※高等学校就学支援金の割り増しを受ける場合は、後日、育英資金の私学加算を0円に減額調整します。
高額通学費加算額 ※免除制度あり。 免除には、返還期間中、5年間佐賀県内に在住し、かつ就業した方で所定の時期に手続が必要です。	毎月の通学費から5,000円を控除した額	県内高校等に在籍する生徒対象 毎月の通学費(JRやバスの定期券、スクールバス等)が5,000円を超える場合に、その超える額 ※寮や下宿等の自宅外通学の場合は、通学するとみなした通学費と寮費等(食費を除く)を比較し安い方の金額で算定。

※高額通学費加算の貸与のみも可能です。

〈入学時加算金〉(上限額) ※初回貸与時に振り込みます。

国 公 立	私 立
100,000円	200,000円

※入学時加算のみの貸与も可能です。

- 〈貸与期間〉 在学する高等学校等の正規の修学期間
- 〈貸与方法〉 原則として毎月10日に、育英学生本人名義の口座へ振り込みます。
(10日が祝休日の場合は翌営業日)
- 〈返還方法〉 貸与終了(卒業)から6か月の据え置き期間を経過した時から、原則として指定された口座からの引き落としにて、毎月返還していただきます。
※最長20年
※無利子。ただし正当な理由なく返還がなかった時は延滞利子を徴収します。

佐賀県育英資金のお問い合わせは

佐賀県教育庁教育総務課 ☎0952-25-7148